



福島医発第1817号(地)
平成26年 9月30日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム
「人と動物の共通感染症を考えるー狂犬病の現状と対策ー」の開催について

今般、人と動物の共通感染症に関する知見を共有することにより、医師と獣医師の連携を図ることを目的として、日本医師会と日本獣医師会の主催により標記シンポジウムが開催される旨、別添のとおり連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解のうえ、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、参加申込みについては、別紙参加申込書により平成26年10月17日(金)までに日本医師会地域医療第三課宛て(FAX:03-3946-2684)お送りください(参加費無料。なお、旅費等の負担はなし。)。

小郡三井医師会より

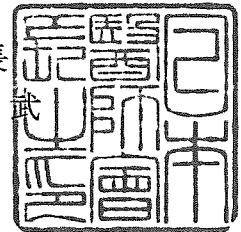
感染症対策担当理事 田中泰之
会長 廣瀬真恵

日医発第640号(地Ⅲ142)

平成26年9月16日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横倉 義武



日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム
「人と動物の共通感染症を考える－狂犬病の現状と対策－」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本会と日本獣医師会の主催により、別添のとおり標記シンポジウムを
10月28日(火)に開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

なお、参加の申込みは、別紙により10月17日(金)までに、直接本会地域医
療第三課(FAX:03-3946-2684)までお送り下さいますよう、お願いいたします(参
加費無料。なお、旅費等は本会にて負担しませんので予めご了承ください)。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、
貴会会員に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具



日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム
人と動物の共通感染症を考える
－狂犬病の現状と対策－

1. 目的：人と動物の共通感染症に関する知見を共有することにより、医師と獣医師の連携を図る。
2. 主催：公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本獣医師会
3. 共催：公益社団法人東京都獣医師会、人と動物の共通感染症研究会
4. 内容：プログラムのとおり
5. 日時および会場：平成26年10月28日（火）9：30～12：30
日比谷公会堂
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1－3
6. 開場、受付開始：9：00
7. 参加者：（1）日本医師会員
（日医生涯教育制度参加証発行 3単位
cc11：予防活動、cc12：保健活動、cc28：発熱、cc30：頭痛、
cc35：けいれん発作、cc51：嘔気・嘔吐）
（2）日本獣医師会員
（3）その他
8. 申込方法：日本医師会員は日本医師会地域医療第三課までFAXにてお申し込み下さい。
なお、受講票は送付しません。また、当日、参加者は日医受付にお越し下さい。
9. 申込締切：平成26年10月17日（金）（日医必着）
10. 参加費：無料

プ ロ グ ラ ム

1. 開 会 (9:30)

2. 基調講演 (9:30 ~10:00)

「我が国における狂犬病対策の現状と課題」

井上 智 (国立感染症研究所獣医科学部第二室室長)

3. 挨 拶 (10:00 ~10:10) 横倉 義武 (日本医師会会長)

藏内 勇夫 (日本獣医師会会長)

4. 講 演 (10:10 ~12:30)

座長：森川 茂 (国立感染症研究所獣医科学部部長) (調整中)

(1) 「台湾における狂犬病発生の現状と課題」

費 昌勇 (台湾大学教授・台湾狂犬病専門家会議議長)

(2) 「世界における狂犬病発生制御の現状と課題」

Emmanuelle Robardet (狂犬病WHOコラボレーティングセンター, フランス)

(3) 「我が国で36年ぶりに発症した人の狂犬病事例と対応上の課題」

二宮 清 (洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院院長)

(4) 「狂犬病の病原性と予防、治療法の現況」

西園 晃 (大分大学医学部微生物講座教授)

5. 閉 会 (12:30)

平成 年 月 日

日本医師会地域医療第三課 行
(FAX 03-3946-2684)

平成26年10月28日(火)開催
日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム
人と動物の共通感染症を考えるー狂犬病の現状と対策ー
参加申込書

氏 名	所属役職	連絡先	電 話
	所属医師会		
	都道府県 医師会		

* 平成26年10月17日までにFAXにてご返送ください。

参加費無料・当日受付可

日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム

一人と動物の共通感染症を考えるー

狂犬病の現状と対策

日本医師会と日本獣医師会は、安全で安心な社会の構築に寄与するため、「One World One Health」の理念に基づく医学と獣医学が一体となった取組みを推進しており、このたび本シンポジウムを開催することといたしました。

日時：平成26年10月28日（火）9：30～12：30

会場：日比谷公会堂（東京都千代田区日比谷公園1-3）

東京メトロ日比谷線、千代田線「日比谷駅」下車A14出口より徒歩3分・都営地下鉄三田線「内幸町駅」下車A7出口より徒歩2分
東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線「霞ヶ関駅」下車B2出口より徒歩5分・A5出口より徒歩6分・C1出口より徒歩3分

挨拶：公益社団法人 日本医師会 横倉義武会長
公益社団法人 日本獣医師会 藏内勇夫会長

講演：「我が国における狂犬病対策の現状と課題」

井上 智先生（国立感染症研究所獣医科学部第二室室長）

「台湾における狂犬病発生の現状と課題」

費 昌勇 先生（台湾大学教授・台湾狂犬病専門家会議議長）

「世界における狂犬病発生制御の現状と課題」

Emmanuelle Robardet 先生

（狂犬病WHOコラボレーティングセンター・フランス）

「我が国で36年ぶりに発症した人の狂犬病事例と対応上の課題」

二宮 清先生（洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院院長）

「狂犬病の病原性と予防、治療の現況」

西園 晃先生（大分大学医学部微生物学講座教授）

主催：公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本獣医師会

共催：公益社団法人 東京都獣医師会
人と動物の共通感染症研究会

シンポジウムに関する問い合わせ先

公益社団法人日本獣医師会 事務局（担当／駒田・守尾）

TEL 03(3475)1601 FAX 03(3475)1604 E-mail : ask@nichiju.or.jp